



ふじみ

7月号

合言葉は
笑顔・自分・元気

校長 菅野 朝子

■元気いっぱい外遊び



富士見小学校では、体力向上、友達とのコミュニケーションの場として、外遊びを奨励し、業間休みはなるべく外に出て遊ぶよう促しています。また毎週水曜日は、簡単清掃をした後、13時15分から13時50分まで35分間の長い昼休みがあります。この昼休みは、たっぷり外に出て遊んだり、高学年は学校行事の活動を行ったりするなど、様々な活動ができる時間です。コロナ禍で様々な活動が制限されてきましたが、マスクを外し、ようやく本来の子供たちの姿が見られるようになり、嬉しい限りです。写真は、水曜日の昼休みの様子です。鬼ごっこをする子、ドッジボールをする子、遊具で遊ぶ子、先生と走っている子、鉄棒をしている子、ミニバスをしている子、「さみどり号」で本を借りている子、ツバメの巣を見ている子、「はないちもんめ」をしている子、ブランコで遊ぶ子、どの子もとても楽しそうで、笑顔で見入ってしまいました。そんな私を見つけた3年生のある子が、「先生写真を撮ってあげる！」と声をかけてくれ私のカメラで撮影してくれました。こんな時は、校長としてとても幸せな時間です。

また、給食の時間にも変化がでてきたと担任から話がありました。長い間机を前に向け黙食をしていたのですが、今は班になって給食を食べています。すると、お代わりをする子が増えるなど、子供たちの食欲が増したそうです。

しかし、感染症がなくなったわけではありません。感染症対策を引き続き行いながら、子供たちのコミュニケーションの場を大切にしていきます。ご支援ご協力をお願いいたします。

■お知らせ

スクールサポートスタッフの近藤京子さんが、6月23日に退職されました。7月3日より、関根千鶴子さんがスクールサポートスタッフとして着任します。よろしくお願ひいたします。